

# こまえ生きもの探検隊

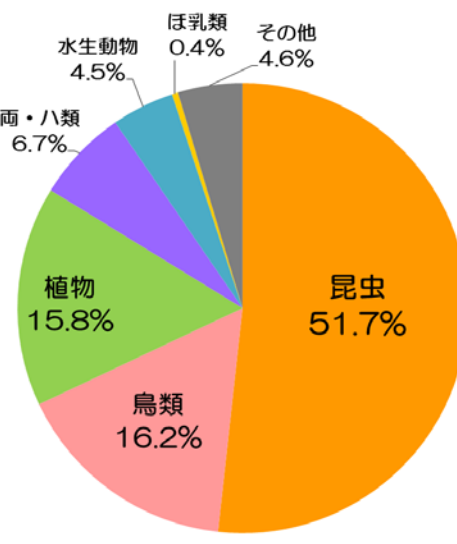
## 調査結果

実施期間：2018年6月1日(金)～9月30日(日)  
探検した人：567人(のべ)  
集まった情報数：690件

4才から77才まで  
たくさんの方が参加  
してくれました！



こまえ生きもの探検隊へのご協力ありがとうございました！  
市民の皆さんからいただいた結果をご報告します。



集まった情報690件のうち、50%以上を昆虫の情報が占めました。チョウ、バッタ、セミ、トンボなどが多く報告されました。鳥類ではツバメ、カワセミ、シジュウカラ、ハクセキレイなど身近な種が多い傾向がありました。また、ほ乳類は0.4%でしたがホンドタヌキ、アブラコウモリの情報が報告されました。



## クイズ

### 自然ってなんだろう？

このなかで「狛江の自然」はどれだろう？



- ①チューリップ
- ②カントウタンポポ
- ③コスモス

答えは右下！

昔からその地域に生育している生きものを「自然」と呼んでいるよ。  
外国から狛江市に、人が持ち込んだ生きものは「狛江の自然」と言えるかな？

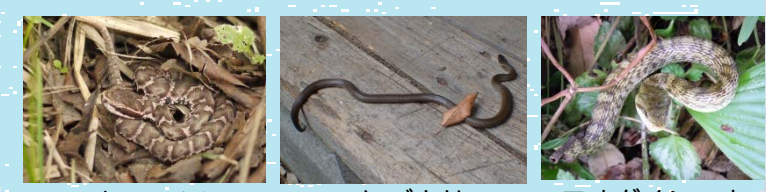
## 意外と身近?! ~狛江のヘビ~

今回は、ニホンマムシ、シマヘビ、ヒバカリ、ジムグリの4種類の情報が寄せられました。また、昨年度の生物調査でアオダイショウも確認されており、現在狛江市で確認されているヘビは計5種類となっています。

本州に生息するヘビは全部で8種類。残りのヘビはヤマカガシ、シロマダラ、タカチホヘビです。どこかに潜んでいるのかも？見つけたら教えてくださいね！

またこの中で毒を持つのはヤマカガシとマムシですが、昔、ヒバカリは強力な毒を持つと思われていました。「噛まれたら命はその**日ばかり**」と言われ、そこから「**ヒバカリ**」と言う名前になりました。実際には毒はなく、性格も穏和なヘビです。

どのヘビも、いじめたりしなければ襲ってくることはありません。見つけたら優しく見守ってくださいね。



ニホンマムシ      ヒバカリ      アオダイショウ

## 報告された生きものランキング

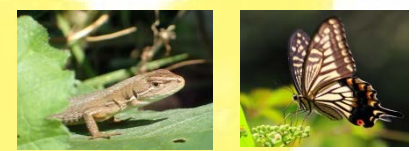
**No.1**

ヒガシニホントカゲ



**No.2**

ニホンカナヘビ(左)  
アゲハチョウ(右)



**No.3**

ツバメ(左)  
ショウリョウバッタ(右)



## 隊員が多く出動した場所ランキング

**No.1**

多摩川 263名

**No.2**

野川 113名

**No.3**

西河原公園 84名

ヒガシニホントカゲは、野川や狛江弁財天池での報告が多かったよ。「自宅の庭」と書いてくれた人も！ステキなお庭だな。



多摩川、野川の調査会に参加してくれた隊員がたくさんいたよ！西河原公園には生きもののための「ちょこっとビオトープ」があるよ。遊びに行ったら要チェック！



タヌキも人も安心して暮らせるまちをつくりたいな！

## ホンドタヌキを発見

小田急線高架下など、まちなかでもホンドタヌキの生息が報告されています。今回の生きもの探検隊でも2件の報告がありました！（地図タヌキマーク）その他、野川や多摩川にも生息しているようです。



多摩川で撮影されたタヌキ